



◇発行／添田町 ◇編集／総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 2151 番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ <http://www.town.soeda.fukuoka.jp>

◇印刷／丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています

光と音の共演、心に響く夏の夜

そえだ花火大会

8月9日、夜空を彩る3,000発の花火が今年も帰ってきます。フィナーレは音楽と花火のコラボレーションも。家族や友人など、みんなで楽しめるスペシャルなイベントにぜひお越しください。

○とき **8月9日** ※荒天中止

オープニング … 19時

花火打上 … 20時～

○ところ **そえだサン・スポーツランド**

※当日は交通規制にご協力ください。

交通規制箇所などは「SOEDA-NAVI」を確認してください。



↑SOEDA-NAVIはこちら

☎ 役場商工観光振興課商工観光振興係 (☎82-1236)

町長室

今年、梅雨入り早々から大雨で、梅雨の終わりと云われる今月下旬まで心配です。皆さんもハザードマップ等確認するなど、十分気をつけましょう。▼今月は、「にぎやかな過疎」を皆さんと一緒につくっていきましょうというお願いです。▼人口減少は進み、猛暑や物価高騰など厳しい生活環境ですが、移住者や地域の人々が、むしろわいわいがやがやとしている状況を皆さんと一緒につくっていきましょう。▼今年度のまちづくりの柱としています。▼ある方から「過疎」「過疎」とマイナス(?)のイメージばかり発信して何が活性化だと、お叱りを受けました。しかし、現実を見て下さい。好き好んで「過疎」を発信している訳ではありませんが、添田町「過疎」なんです。「消滅自治体」とも言われました。▼しかしどうも添田町は、消滅しません。元気で賑わっている事を皆さんで示していこうではありませんか。その意気込みが「にぎやかな過疎」です。勿論、意気込みだけでは課題解決は出来ませんが、町民の皆さんと行政が一緒になって取り組めば進んでいきます。▼「過疎」とは「町や村の人が都会へ行ったりして、土地の人口が異常に少ないこと」と、国語辞典では明示されています。▼都会へ行ったりしている人が戻ってくる。その様な町にする方策の一つとして、令和7年度「みんなでまちづくり活動助成金」を予算措置しました。皆さんが主役でまちづくりを行う方策の一つとして考えたものです。みんなの知恵を出し合って、子ども達に昔遊びを教えるというグループなど、住民の皆さんからの応募があり順次助成し取り組んでいただく事としています。子どもや大人の声が聞こえてくるのではないかと期待しています。▼町の課題の解決、活性化のためやってみようかという皆さんが考え手を上げていただいています。▼皆さんも一緒に町の活性化、町のあちこちで小さなグループから始めて、徐々に大きな活性化の輪にしていきませんか。是非取り組んで下さい(詳細は「まちづくり課」へ相談・お問い合わせ下さい)。添田町に行くと、あちらこちらにぎやかだよ、こんな事をやってるよ、来てみてはと情報発信して下さい。人口減少の中、とにかく添田町で楽しくみんなで助け合って活性化していく事が目的です。▼町としても、全体のイベントも行っていきます。そえだ花火大会、昨年は道の駅歓遊舎ひこさん25周年記念と同時開催で、会場を道の駅歓遊舎ひこさんに移しました。今年は、従来どおりオーケホール近くの「そえだサン・スポーツランド」周辺で、8月9日(土)に行う事としました。▼猛暑、熱中症そして豪雨等心配されますが、皆さん自身の熱中症対策を含め大雨が降らないことを祈って、この日限りで行います。BRTひこばしライン開業2周年でもあり、JR日田彦山線の最寄り駅西添田駅から田川後藤寺方面の列車は臨時便も出していただけなのではと思っています。▼町民の皆さんと共に添田町、自然豊かで人情も厚く、健康で住みたくなるまち、住み続けられるまちを作っています。福岡県内の隅々まで元気に、「添田町に来て見て、触れて、住んでみませんか?」と知人友人に声掛け発信をして下さい。